



平成30年4月16日 立川市広報課

送付文書 計2枚

報道機関 各位

## 「ひたすら能・狂言の世界を楽しむ」を開催します

能楽と狂言の歴史とその世界を学びます。

能の解説を聞いた後、舞台上で所作の体験をします。この機会に伝統芸能に触れてみませんか？

取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願いいたします。

## 記

1. 講座 「ひたすら能・狂言の世界を楽しむ」
2. 対象 一般市民（市外在住の方も可）
3. 日時 平成30年5月19日 土曜日 午後2時～4時15分
4. 場所 女性総合センター・アイムホール
5. 講師 三浦 裕子さん（武蔵野大学文学部教授）
6. 定員 120人（申込順）
7. 費用 1,000円（受講料・資料代）
8. 申し込み 立川市生涯学習推進センター（TEL 042-528-6872）  
申し込み受付時間 8:30～17:15（月曜～金曜）

※別添チラシをご参照ください。

---

【問い合わせ】立川市生涯学習推進センター 担当：山口 智子

TEL 042-528-6872

---



# ひたすら能・狂言の世界を楽しむ

## 第1部 講演会

「ひたすら能・狂言の世界を楽しむ」講師：みうらひろこ三浦裕子さん

## 第2部 能におけるしまい・仕舞、体験コーナー【所作】

\* 扇、扇子をご用意ください(お持ちの方のみ)

## 第3部 かんぜりゅう 観世流・しまい 仕舞 : ゆ 熊 や 野

日時：5月19日(土) 午後2時～4時15分

場所：女性総合センター・アイム(立川市曙町2-36-2) 1階ホール

費用：受講料・資料代 1,000円

定員：120人(申込順)

申込：4月10日(火)から生涯学習推進センター ☎042(528)6872

講師：三浦裕子

武蔵野大学・文学部教授(能楽資料センター長)

東京藝術大学大学院、音楽研究科修士課程修了

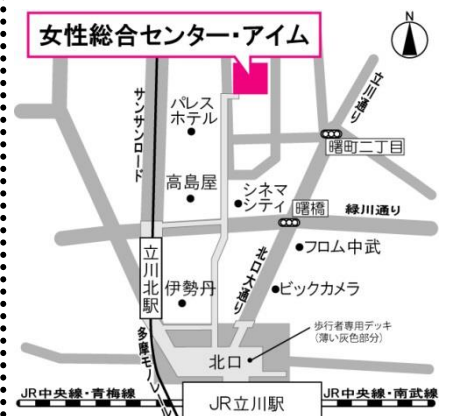
能 喜多流 舞教士

【著書】

「能・狂言の音楽入門」「初めての能・狂言」

「面からたどる能楽、百一番」

「(面白いほどよくわかるシリーズ) 能と狂言」



企画・運営：立川謡曲会

## 能楽の歴史を少し、ひも解いてみました

立川謡曲会

よく語られていますように、謡曲とは一言で云えば、能楽の歌謡です。能楽は我が国の三大演劇（能楽・歌舞伎・人間浄瑠璃）の一つで、室町時代の初期に大成された楽劇です。以来約 680 年の長い年月の間、歴代の為政者の保護の下に、洗練を重ねて今日に至る、世界に誇るべき大芸術です。

歴史と言えば、その後は、平安時代、鎌倉時代を経て戦国時代、江戸時代と衰盛を繰り返しながら、日本の文化が継承されてきました。観阿弥、世阿弥、親子から引き継がれる系図の内、世阿弥が書き残した家伝、著書・風姿花伝が残されています。

謡曲には、源氏物語、伊勢物語、平家物語、等々色々な物語がありますが、謡曲にはその内容によって分類される、等級と季節に応じた演目が有ります。

重習、九番習、準九番習、1 級、2 級、3 級、4 級、5 級とあります。

物語は、シテ（主人公）の役柄によって大きく分けて、五つに分類されます。

初番目物（脇能物）：神様がシテです。

二番目物（修羅物）：戦で修羅道に落ちた武将の亡霊がシテです。

三番目物（鬘物）：源氏物語などのヒロインや、草木の精などの女がシテです。

四番目物（雑能）：他の分類に属さない能で、狂女や唐人等がシテとなります。

五番目物（切能）：主に人間以外の鬼や天狗、妖精がシテです。見た目の派手な曲が多くあります

## ～立川謡曲会だより～

少しでもと、日本の伝統的な文化、能楽・観世流謡曲を、受け継ぐ活動をしています中で、色々な機会を通じて活動に触れて頂くように、講演会を毎年催しています。毎年恒例の、立川市文化協会・市民文化祭参加謡曲大会（平成 30 年 10 月 21 日開催予定）、地域文化祭にも出演をさせて頂く機会を得ながら、聴いて、知って頂く活動にも努めております。

能楽堂、各市の市民会館に於いて、能楽師による講演を鑑賞される方も大変多く見受けられます。また、2020 年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催されて、海外から多くの方が、日本の古典芸術文化を楽しみに来られると思います。

立川謡曲会も、来年には 60 周年を迎えます、老若男女に多く来ていただく催しを企画いたしております。

周年文集の発行を準備中です。皆様からの謡曲についてのお話等も募っています。

随時会員を募集しています。入会をお待ちいたしております。

連絡先：立川謡曲会事務局 木戸口辰雄 ☎ 090(6341)7230 / 山崎拡子 ☎ 070(6999)2693

☺お気軽にお問い合わせください☺